

令和6年二級建築士学科試験 合格発表後のコメント

講師の岡部です。

本日、2024年二級建築士学科本試験の合格発表がありました。

合格された皆様、本当におめでとうございます。

<令和6年二級建築士 学科試験> ※ ( ) 内は前年のデータです。

【実受験者数】17,602人 (17,805人)

【合格者数】6,883人 (6,227人)

【合格率】39.1% (35.0%)

今年度の合格基準点は、

総合60点、

学科Ⅰ(計画)13点、学科Ⅱ(法規)13点、学科Ⅲ(構造)13点、学科Ⅳ(施工)13点でした。

合格基準点の変更はなく、総合は60点、科目毎はすべて13点で、TACの予想どおりの結果となりました。今年の問題も標準的な難易度であったと言えます。

合格率は39.1%で、**昨年の35.0%よりも少し回復し、ほぼほぼ例年どおりの合格率40%にもどり**ました。合格者数は6,883人と前年の6,227人は少し上回りましたが、令和4年までは8千人前後で推移していたことを考えると、減少の傾向が続いています。

今年合格した方は、日本の中でたった6,883人の中に選ばれた！と考えると自信を持つようにしましょう。また、残念ながら涙を飲んだ方、来年はぜひ雪辱を果たしましょう。問題の傾向は変わりません。今年弱かった科目の、過去問を解ける力をつけることに注力していけば、必ず合格することが出来ます。

無事、製図試験に進むことが出来た方は、残りあと3週間です。心置きなく、全力で製図に注力して、なんとしても一度で合格を勝ち取るよう、最善の努力をしていきましょう。

皆さんの頑張りが実ることを祈っています。

TAC建築士講座

令和6年8月26日